

大学のなかでは
学べないことが、
小さな町に
あふれていました。

全国各地でのボランティア活動やフィールドワークといった学外学修プログラムを教育課程に組み込むことで、学生の成長を促進してきた武蔵野大学。時はちょうど、「地方創生」を合言葉に、意欲的な地方自治体や企業が、地域づくりや地元産業の活性化に本格的に乗り出しているとき。若い力を必要としていた地域と、社会経験を求める学生のニーズがマッチし、各地でユニークなコラボレーションが始まっています。これからもよりよい関わりのなかで地域と大学がお互いに成長・発展していくために、ノウハウを共有するシンポジウムを開催します。

武蔵野大学 FDシンポジウム

『学外学修プログラムによる学生の成長の可能性を考える』

日時：平成28年2月26日（金）13:00

場所：武蔵野大学有明キャンパス3号館301教室

東京都江東区有明3-3-3



武蔵野大学
MUSASHINO UNIVERSITY



HIGASHIKAWA HOKKAIDO



TOKUNOSHIMA KAGOSHIMA



YUSUHARA KOCHI



OKAWA FUKUOKA

地方創生×次世代育成。

武蔵野大学と地方自治体の挑戦。
 学生たちをボランティアやインターンシップに受け入れ、
 多彩な機会を提供して下さった
 地方自治体・団体・企業の方をお招きし、
 地方と大学のこれからの関わり方を考える
 シンポジウムを開催します。
 地方創生のために大学だからこそできることは。
 次世代人材の育成のために、
 地方だからこそ提供できる機会とは。
 発展をもたらす繋がりについて話しあっていきます。

武蔵野大学 FDシンポジウム

『学外学修プログラムによる学生の
 成長の可能性を考える』

日時：平成28年2月26日(金) 13:00

場所：武蔵野大学有明キャンパス3号館301教室
 東京都江東区有明3-3-3

参加費：無料

(事前申込制です。定員になり次第、締切とさせていただきます。)

Program

第1部 13:00~17:00

【基調講演】13:30~14:00

「大学教育改革の方向性」

文部科学省高等教育局大学振興課

【事例発表:1】14:10~14:35

「北海道東川町役場における長期インターンシップ(小西和信ゼミ)」

武蔵野大学 図書館長・教授／小西 和信

【事例発表:2】14:35~15:00

「『地方&観光』振興プロジェクト(増淵正明ゼミ)」

増淵ゼミ生

【事例発表:3】15:00~15:30

「大川市の地方創生～契機となった産官学連携～」

福岡県大川市長／鳩山 二郎氏

【パネルディスカッション】15:45~17:15

「地方創生における大学の役割と責任を考える」

パネリスト 北海道東川町長 松岡 市郎氏

高知県梼原町長 矢野 富夫氏

鹿児島県徳之島町長 高岡 秀規氏

司会 武蔵野大学客員教授／株式会社文藝春秋監査役

勝尾 聡

第2部 情報交換会(会場：ホテルトラスティ東京ベイサイド)

17:25

【参加申込・お問い合わせ】

武蔵野大学 就職・キャリア開発課

TEL. 03-5530-7350 / E-mail: career@musashino-u.ac.jp